

報 寺 国 分

発行
真言宗国分寺派
大本山国分寺教学部

〒531-0064
大阪市北区国分寺
1-6-18
06-6351-5637

発行責任者 糟谷 眞教



「空・海・人」 沖縄・久米島の渚で大の字に

風燭滅え易く良辰遇い難し(空海)

暑中お見舞い申し上げます



真言宗国分寺派 管長
大本山国分寺 座主
合田 和教

暑い日が続く日々、早いものでもう1年の半分が過ぎました。国分寺はこの半年間、出来るだけ多くの参加者を求め、年中行事を中心に法要を執り行ってきましたが、正直申しまして只々、反省するばかりでした。

先般、当国分寺や関東別院、また各地方寺院の顧問会や個人の面談などで多くのご意見をいただきました。すぐ実践できるものや将来必ずやるべき事項もあり、ありがたく拝聴し、勉強になりました。とにかく、多数の方々と顔を見て話すこと、そして、新たな人との対話を交わす大切さを今さらながら痛感した次第です。

人生とは人と人との出会い、つまり一期一会の縁とか。今後、私たちは、そんな出会いを大切に布教活動を皆さまと共に更に進めたいと存じます。

今後ともよろしくお願い申し上げます、ご挨拶といたします。皆さまのご健勝を祈念いたしました。

風燭滅え易く良辰遇い難し

「命は風前のともしびの如くはかなく、よい星に会うことはむつかしい」だから、よい星＝人生のチャンス、よき師、生涯の友や伴侶との出会いを大切にせよ、ということ。

国分寺会



5月15日、国分寺会が行われ、全国から国分寺派の僧侶や100人を超える檀信徒の方たちが参加されました。例年の行事とはいえ、今年も新たな試みに挑戦。現在は過去・未来をテーマに、廻向と祈願が同時に進行し、境内の3つのお堂で異なる様式の三世法要を練り広げる三世法要を行いました。

まず霊明殿では600巻もの大般若経を目視して転読する作法を用い、厄払いの儀式。金堂ではお経のハーモ

ニ、声明による先祖供養の法要、また窓の外からお不動様のお顔がのぞく護摩堂では、護摩炊きして信者と僧侶が初めて一体感の中で般若心経を唱え、未来への祈願をする法要も。護摩堂の前には結界の中に白砂が盛られており、行事の終盤で「火生三昧」の法要を展開。これは護摩炊きで出た灰を砂の中に混ぜ、裸足でこの上を渡るもので、いわばお不動さんの世界を感じる体験です。霊明殿の次は36不動尊

3つのお堂で異なる様式の三世法要
大般若経を転読、そして声明
檀信徒と一緒に般若心経を唱え
火生三昧と36不動尊のお砂踏み



国分寺境内の行道



36不動尊のお砂を踏んで祈る



転読の作法、初めて見た人はビックリ

春彼岸会

読経の中、合掌して近しい人やご先祖をご供養



去る、平成28年3月21日（彼岸中日）、大本山国分寺で春彼岸会が行われました。天気にも恵まれ午前10時頃より供養のため、たくさんの方の檀信徒の方々がご参りに来られました。

国分寺の春彼岸会では、昭和金堂にて卒塔婆を書き、僧侶がその場で供養いたします。

す。檀信徒の皆様は、馴染みの職員を見つけると安心した顔でにっこり微笑まれ、お堂の中で響く読経に耳を傾けながら、手を合わせられ近しい人やご先祖様の御供養をされます。午後1時より、総廻向が行われます。総廻向は、この日集められた卒塔婆を国分寺職



味噌汁のお接待で準備は万端



陽だまりの中、法要を待つベンチで遊ぶ親子連れ



講話を聞いて



食事はウェルネスパーク五色で

この日は、雨の予報にも関わらず、少し晴れ間の見える天気で過ごし良い気候でした。国分寺で、朝のお勤めを行って旅の安全をご祈願し、いざ淡路島へ。明石海峡から見る瀬戸内海は、さらさら光り一行の旅路を歓迎しているようでした。

淡路SAにて龍最寺一行と合流し、あわじ花さじきへ向かいました。朝ドラ「あさが来た」の最終回のロケ地であるという事をバスの中で知った一行は、前日「あさが来た」最終回という事もあり、心踊らせながら現地に着きました。小高い丘に登ると一面黄色の絨毯が目前に広がり、近くで見ると一花一花生懸命に咲いている菜の花でした。花さじきで心を洗われた私たちは、本来の目的である淡路七福神【大黒天】を奉る蓮台山八浄寺へ。綺麗に整備された境内は、瑜祇七福之塔が聳え七福神霊場最初のお寺として私たちを迎え入れて頂きました。

続くは、「弁財天」を奉る大広山智禪寺へ。こちらでは、美しい弁財天様が我々の到着を待っておられ、琵琶の和音で私たちの心を癒していただいたように感じました。

一行は、昼食のためウェルネスパーク五色 浜千鳥へ立ち寄りしました。淡路島で採れた食材をふんだんに使った

淡路の魅力いっぱい感じて

料理で空腹を満たして頂き、次の目的地、平栖山長林寺【福祿寿】へ。我々の到着前に護摩をたいておられたようで、堂内は香ばしい香りと共に何とも言えない雰囲気、尼僧様のお話をお聞きすることができました。

次の目的地は、賀集山護国寺【布袋尊】へ。こちらは地元の方々の花見のメッカとなっており、多くの方々が宴会を楽しんでおられました。そうした人々の姿を横目に布袋尊様がおられる本堂へ、お参りをすませご説法をいただきました。そして、護国寺のゆるキャラ、名づけてホテイさんの御真言に私たちは、心を癒されました。「おん にこにこ はらたてまいぞや そわか」。いつも、にこにここと腹たてずに過ごそう。そんな一日一日を過ごしたいと思いました。

最後に、お土産物を買いに、たこせんべいの里に立ち寄り帰路につきました。七福神めぐりのご利益と淡路島の魅力を満喫した団体参拝でした。

さて次回、秋の団体参拝は、10月30日(日)淡路島七福神めぐりと鳴門の渦潮見学を予定しております。春の団体参拝を参加出来なかった方にも楽しんで頂ける内容となっておりますのでお誘い合わせの上、ご参加ください。



弁財天。頭には白蛇の神様、宇賀神が



たこせんべいの里ではいろんなせんべいを試食



おなかををさすって願かけする



蓮台山八浄寺の塔



山斜面は春の色だったが曇りで残念



春の団体参拝 桜満開の淡路島七福神めぐり

平成28年4月3日(日曜日)、琵琶紅山龍最寺と合同で春の団体参拝が行われました。行き先は、淡路島七福神めぐり、四カ寺とあわじ花さじきに行ってきました。

法祥院（長崎）

大地震3日後の大祭に挑む

当院は、長崎県島原市にあります。雲仙普賢岳のお膝元、目の前には、有明海が広がる自然の力を感じることもできる場所にあります。

平成28年4月17日、当、法祥院本堂にて今年も大祭を催させて頂きました。施行にあたり、合田管長猥下、宗務総長様を始め本山職員の皆様、本山から5名お越し下さり、滞りなく行うことが出来ました。

国分寺派のお寺 その3

今大祭三日前に熊本大地震があり、海向かいである島原も震度5弱の大きな揺れに見舞われ、開催も心配されましたが「こういう災害に直面しているからこそ開催に意義がある」と、管長猥下を始め本山の方々の遂行されるお姿を目の当たりにさせて頂き感激致しました。そして命の尊さを

を知り、自身の無力さを味わうことになりました。震災において犠牲になられた方々、人だけに限らずダメージを受けた、この大自然に向けて、今大祭がこのタイミングで開

催されることの役割を胸に、法要に挑みました。お越し頂いた信徒の皆様、一人一人が真剣に法要に取り組まれ、全体が一つとなり、大きなエネルギーを生み出し発進出来たような、例年とはまた違う素晴らしい法要を遂行することが出来ました。

これも、偏に、今大祭開催にお力添え頂きました、合田管長猥下始め本山職員の方々による数日も前から

の当日に向けたご尽力のおかげです。ご協力頂きました信徒様、大祭にご尽力頂きました皆様にご心より感謝申し上げます。法祥院

酒井 榮妙
教安
智仙
隆安
陽朱



清善寺（東淀川）

落慶法要の執行で無魔成満

謹啓
向暑の候、皆様におかれましてはますますご興隆のこととお慶び申し上げます。

去る4月3日、当寺におきまして大本山国分寺、合田和教管長猥下を導師にお招きし清善寺落慶法要を執行し無魔成満する事ができました。

これもひとえに合田和教管長猥下をはじめ職衆へのご列席いただいた浄侶の方々、檀信徒の皆様のお陰であると感謝申し上げます。浅学非才の私どもですが、皆様方のご指導を仰ぎ日々精進いたして参る所存でございます。



どうぞ宜しくお願い申し上げます。略筆ではございますがご挨拶とさせていただきます。清善寺住職 大矢 教哲 拝

関東別院大祭

大般若転読も取り入れて

6月25日、管長猥下の大護摩修法の元、厳修されました。

本年は次第の中に大般若転読を取り入れ、参拝の方々にその風を感じていただき同時に

お加持もさせて頂きました。と、ところで毎年各地で法要を執行しておりますが、本山内局が数人移動する時には荷

物が毎回多いため、できる限り基本荷物と共に車移動しています。しかし「移動時間も楽しい」がモットーですから、ついでに観光までもこなすことも・・・。

これからも皆様の力をお借りし、地元に根づいたお寺を目指して精進していきたくと思います。



観照寺（北海道）

結婚披露宴が盛大に

札幌市の別格本山、観照寺（佐々木観教住職）三男、佐々木大教師の結婚披露宴が平成28年6月25日、ホテルオークラ札幌で183名をお招きし、披露の宴を催しました。参加者の祝福の中、新郎新婦の晴れの船出となりました。



盛会でありました。

当日はお二人の手柄を表すよう、祝辞・昇補伝達式・二人の馴れ初めが分かるムービー等、多くの方々の笑顔溢れる式になり、終始なごやかな時間が流れておりました。



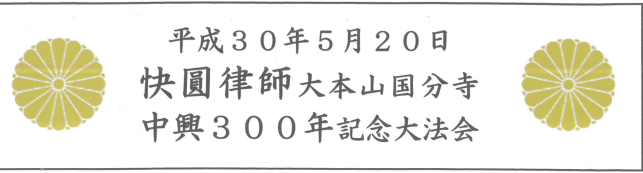
シリーズ2

石碑は静かに語る

今回は皆さんが普段通られている通用門のご紹介です。この通用門は大正11年に天王寺佐々木家より寄進頂き建立されたもので、戦前は境内が南向きであったため現在の都島通りに面して立っていたそうです。



戦災で境内が全焼しこの山門も数奇な運命をたどりました。いつの間にか存在も長い間忘れ去られておりましたところ、霊明殿の建て替えの時に戦後復興した旧霊明殿の礎石の代わりに使用されていたのを無事発見され、現在のよう



平成30年5月20日
快圓律師大本山国分寺
中興300年記念大法会

常々檀信徒の皆様方におかれましては、国分寺護持にご尽力賜り厚く御礼申し上げます。
毎年定期で行う檀家様からなる顧問総会で御座いますが、本年も顧問の皆様にお集まりいただき、管長陛下よりのお言

葉から始まり27年度決算及び28年度予算を満場一致でご承認いただき、中村総代様の忌憚のない発言等々、2年後に迫った大本山国分寺中興300年の大法会を必ず成功に導くという強い意識統一など無事に終了することが出来ました。
常々末末教師信者の皆様方におかれましては、本山護持の御為にご尽力賜り厚く御礼申し上げます。本山にて毎年執行する国分寺会、そして参入総会は6月30日に本山2階大広間に開催されました。当日は管長陛下のご挨拶のあと議長を福井善根山弘法寺様に努めていただき27年度決算及び28年度予算の承認を満場一致でご承認いただき、更には中興300年の大法会に向けての意識の統一、つまり勉強会及び習礼の参加の徹底などを含み法要全体の質の向上を皆で努力していくという方向で一致しました。

宗教法人

国分寺顧問総会 開催

(一)は、師僧の現住所、入宗順、敬省略

- 双葉 恵月 (埼玉県)
- 木浪 瑞静 (岩手県)
- 近藤 掌蓮 (熊本県)
- 佐野 妙慶 (埼玉県)
- 籠谷 眞峰 (大阪府)
- 染矢 明誠 (大分県)

平成27年度
入宗者

宗教法人
眞言宗国分寺派参与総会 開催

平成28年6月13日霊場会各山主様御参集により四天王寺塔頭である第2番清水寺御導師のもと亀井不動尊前にて厳修されました。
亀井堂は戦火で焼失後、昭和30年に再建されました。亀井堂の霊水は金堂の地下より、湧きいずる白石玉出の水であり、回向(供養)を済ませた経木を流せば極楽往生が叶うといわれています。東西桁行は四間あり、西側を亀井の間と読んでいます。東側は影向の間と呼ばれ、左右に馬頭観音と地藏菩薩があります。中央には、その昔、聖徳太子が井戸にお姿を映され、楊枝で自画像を描かれたという楊枝の御影が安置されています(四天王寺のHPより)。
私自身、四天王寺での出仕は久しぶりであり、この最古の伽藍でこのような盛大な法要にご縁があったのはとても幸せな事でした。近畿36不動尊霊場会というのほそもそもそのほとんどが総大本山が占めており他のどこにも存在しない霊場会です。御座います。ぜひ末寺檀信徒の皆様も機会がありましたらご参拝下さい。
当日は雨天にもかかわらず多くの参拝者に囲まれた法要でした。

平成28年度
下半期行事日程

- 8月16日 施餓鬼供養
- 8月23日 地藏盆会
- 9月22日 秋彼岸会
- 10月31日 (百萬枚護摩供)
- 11月31日 秋の団体参拝
- 12月31日 正月会

今年も国分寺の地藏盆会

8月23日 午後4時から国分寺境内で
ぜひお子様たちと一緒に過ごしてください。

昔、子どもの夏はお地藏さんで終わりました。今のように遊ぶものが溢れている時代ではなかつたせいも、大人になった今も心に刻み込まれている懐かしい風物詩のひとつです。大阪では地藏盆の行事が路地などを覗けば、よく見られます。
子ども受難のこんな時代だからこそ、子どもたちにあたたい目を注げるこうした行事を引き継ぎたいものです。
当国分寺でも子どもたちの健やかな成長を祈って、また地域コミュニティの再生を願って、さまざまなお祭りを込めて今年もまた子どもたちのお祭り、地藏盆会を行ないました。



近畿三十六不動尊霊場会 春季法要記念 四天王寺 平成28年6月13日

近畿36不動尊霊場会 春季法要 (第1番四天王寺)

平成28年6月13日霊場会各山主様御参集により四天王寺塔頭である第2番清水寺御導師のもと亀井不動尊前にて厳修されました。
亀井堂は戦火で焼失後、昭和30年に再建されました。亀井堂の霊水は金堂の地下より、湧きいずる白石玉出の水であり、回向(供養)を済ませた経木を流せば極楽往生が叶うといわれています。東西桁行は四間あり、西側を亀井の間と読んでいます。東側は影向の間と呼ばれ、左右に馬頭観音と地藏菩薩があります。中央には、その昔、聖徳太子が井戸にお姿を映され、楊枝で自画像を描かれたという楊枝の御影が安置されています(四天王寺のHPより)。
私自身、四天王寺での出仕は久しぶりであり、この最古の伽藍でこのような盛大な法要にご縁があったのはとても幸せな事でした。近畿36不動尊霊場会というのほそもそもそのほとんどが総大本山が占めており他のどこにも存在しない霊場会です。御座います。ぜひ末寺檀信徒の皆様も機会がありましたらご参拝下さい。
当日は雨天にもかかわらず多くの参拝者に囲まれた法要でした。

北海道八十八ヶ所霊場第10周年開場

「開創10周年記念大法要開催」 とき:8月27日(土) 会場:第1番札所 眞久寺



「開場期間」毎年5月1日～10月31日迄

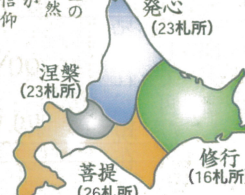
資料を無料発送致します。

北海道八十八ヶ所霊場会
北海道八十八ヶ所霊場会 検索

http://88reijokai.com/
事務局:眞弘寺 上川郡当麻町5条西3丁目15番1号
TEL (0166)84-2535 / FAX (0166)84-3205
E-mail:shinkoji@kpa.biglobe.ne.jp



大地に開墾くわ入り
大師の信仰根をはって
ももせ越えて誕生す
北海道八十八ヶ所霊場
今から百年以上前、北海道に開墾の
嶽が入った明治の時代、厳しい自然
環境の中でお大師さまへの信心が
安心の道でありました。以来、信仰
のともし火が脈々と続いています。
平成18年10月15日に松本明徳大仏師御彫刻の八十八ヶ
所の本尊が開眼され、高野山眞言宗をはじめ各派眞言
宗寺院のみで結集された3,500kmの大霊場です。



開園 20 周年記念 感謝特別企画

国分寺 寶蔵寺の安心 安全 安らぎの供養墓

お墓をお決め頂きましたら、記念品を差し上げます

当霊園は、月々、季節毎に法要を行う「名物霊園」です

当霊園の別名は、「永代供養・管理の南野霊園」と言われています。「将来、子どもに負担をかけられない」「子どもは娘」「お墓の継承者がいない」等々のお悩みにお応えし、誰でもお求めやすい



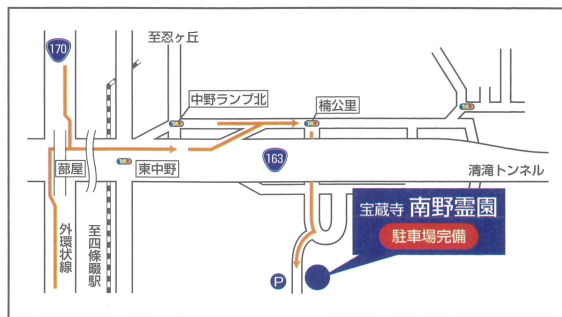
北河内を一望



昨年8.15 お盆

29万円〜43万円(平均)の価額設定をいたしました。他の霊園では、永代といっても「管理と供養とは別料金」「供養期間は、33回忌まで」とかで、その料金も100万円〜3000万円という高額のものも多くあります。

当霊園は、前述の通り月々、季節毎に「永代法要」はしっかり執り行う「名物の永代霊園」。やっぱりお墓は、信頼できる寶蔵寺南野霊園にお決めください。



連絡次第、現地へご案内

現地見学の方は、指定場所に車で迎えに参ります。JR四條畷駅から車で7分、京阪・大和田駅から17分で、北河内が一望できる絶景地、自然真つ只中の霊園です。参道はタイル張り、雨にも負けず、汚れにも負けず、そして霊園内は季節の花々で飾りました。

霊園は年中無休で、土・日・祭日・盆の15日は、前述の大和田・四條畷から送迎バスを運行しています。また、各月には僧侶による月並法要、彼岸や盆、年末年始には同じく盛大な法要を行う人気の霊園です。

販売、施工、管理を一貫して行う当霊園は、安心、安全、安らぎの「3安」をお約束いたします。百聞は一見にしかずで、まずは見学を。

山 葬 yamasou

仏壇 仏具 翠光堂

淡路駅前店 〒533-0032
大阪市東淀川区淡路4の9の12
電話 06(6324)0801(代表)

家族葬専門葬儀社

山 葬 yamasou

1. 山葬はご家族の想いを大切にいたします。
2. 精一杯お手伝いさせていただきます。
3. ご家族・友人でおくる低価格の家族葬をご提案いたします。

〒530-0026 大阪府大阪市北区神山町10-13 KENTUCKY II 501
TEL 06-6365-1771 FAX 06-6365-1772
携帯 090-7487-6889 (山本)
E-mail yamasoumail@gmail.com
URL http://www.nisso-osaka.com

創業80年 葬儀社花熊 家族葬専用式場

Flower Hall

花熊フローベアホール 大阪市北区長柄西1丁目3-33
北斎場前 0120-130-930

納得価格で、誰もが満足のいく葬儀を提供します。

無理のない、充実した家族葬

創業明治十年 直葬から一般葬まで

家族葬の川上葬祭

大阪府規格葬儀取扱指定店 厚生労働省認定 葬祭ディレクター技能審査1級葬祭ディレクター在籍
本社：生野区桃谷1-10-10 キタ店：北区天神橋6-1-1 天王寺店：天王寺区寺田町1-3-5

電話受付 24時間 0120-420-441

総本山・各寺院・講社御用達

土産物一式、各種念珠、仏具仏像、位牌、軸物、仏書経木、経木塔婆、各種守札、杓子、金剛流御誦歌法具、教典一式

珠数屋佳兵衛

たんげ

和歌山県高野山 電話高野(0736) 2159番
振替 00960-8-68291 郵便番号 648-0211

MK 良い材料で良い住まい

生コン・建築材料・工具資材全般・リフォーム・外柵・ブロック・各種工事施工

(株)マキタ特約店

南建材社

有限会社

〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目12番4号
TEL 06-6351-5516(代表)・4698
FAX 06-6353-6439
URL http://www.minamikenzai.co.jp

健太のひとりごと 4

実は私、よくお寺の周辺で海外の方に声をかけられる。そんな中、今年度から、私の高野山専修学院時代の同期がアメリカで日本の仏教を発信するとともに、アメリカでの仏教の在り方を学びに行っています。そんな彼を見て、私も日本でもなにかできることがないだろうかと思いはじめました。

現在、海外の方々が高野山をはじめとする各都道府県の寺院を訪問されているのが多く見られます。2020年には東京オリンピックが開催され、それを機にさらに訪問者が増えるでしょう。これに向け、私自身、次の3つを心掛けます。1、自ら様々なお寺に足を運び、それぞれのお寺の特徴をつかむ。2、前述した同期にも新たな発見があればそれを随時教えてもらい、自分の意見と融合させ自分なりに発信する。3、英語にも少し興味を持つ。以上のことをすること、外国人のみならず、

時間が経つのは早いもので、お盆参りの季節となりました。下半期の国分寺では秋に仏前結婚式・僧侶になる為の得度式、また地方講習等の定例行事以外の式を行う予定です。これからは「国分寺にお参りに来て良かった」と思ってもらえるよう、皆様の御期待・要望に応えるべく職員は知恵を出し合い、より良い式を執行し次世代に繋がる様に努力を重ねてまいります。

正月会(除夜の鐘)

12月31日(土)
午後11時45分から

1年の煩惱を払い新年を迎えましょう。こぞって鐘つきにお越し下さい。

最後になりますが、来年五月にも国分寺会があるのでそれに向けてまた一から精進したいと思っております。

いま人気の永代供養 永代管理

「継承者がいない」とお悩みの方 これでご安心 当霊園がしっかり永代お墓をお守りいたします

時は移ろい、人は一生、寺は永久。当霊園は、安価・安全・安心の「永代管理・供養」をつくりました。それは一定の永代料金をいただき、寺が永代にわたりお墓の供養を行なうもので、もちろん、年々の管理料は不要です。また、永代料金は他が100万〜300万円なのに、当寺は平均40万〜50万で、僧侶が月々、永代経を唱え供養を行なうものです。ご検討ください。

☎ 072(862)0594・072(863)0600 担当：吉田進 090(3168)1063 FAX 072(863)0605

大阪方面から163号線を東へ。四條畷市役所を過ぎ左手に「かつき」、右手に「出光ガソリンスタンド」を過ぎ、跨道橋約200m先を左折。側道の初信号を右折し、右側を直進。カーブの一本道を約300mに寶蔵寺の看板あり。

地域限定

これが常識

オーシロ カズミ うそお

その4. お仕置き

バングラデシュのcockスバザールという町で、私の前を走っていたリキシャ(人力車)が悪路に車輪をとられ、転倒してしまっただ。するとたちまち周辺の家から人が飛び出して来て、リキシャの運転手に殴る蹴るの暴行を加え始めたのだ。人々の行動の意味が分からず、私はただ呆然と立ちつくした。それより客席に乗っていた男性はケガを負って苦しんでいる。一刻も早く医者に見せるべきなのに、彼に手を貸す者はなく、みな一生懸命叩き続けていた。運転手は抵抗もせず、黙って耐えていた。

ダッカに帰って、友だちにこのことを話した。叩いていた人々はおそろしく被害者の身内でもなんでもないはずだと言っ。人に痛みを与えた者は同じ痛みをもって償つのがこの国の習わしなのでと教えてくれた……。

数日後、その友だちの子供が勢い余って車道に飛び出し、危うくトラックにはなられそうになった事件が起った。

急ブレーキと叫び声……周りは怒号が飛び交い、騒然と殺気立った。子供はトラックの下に



身を伏せており、幸いかなり傷ひとつなかった。わんわん泣く母子を見て人々は「よかった、よかった」という表情で散って行った。子供の父親もまたホッと胸をなでおろした。

もし息子に万が一のことがあれば、トラックの運転手もまた生きてもいけないだろうから「——それはリキシャ事件と同様、民衆に寄ってたかて叩き殺されることを意味していた。」

バングラデシュの人々は根が卒直で、よくロゲンカをするが、どんなに迫力あるケンカでも手だけは決して出さない。手を出すのは人を傷つけた相手に対してのみだ。

昔、ナックゴンのバザールで、お尻を触りながらずっこつて来るチカがいた。しつこいので「ジジッせくらわせたなら」何をやるんだ」と、血相変えた男たちに囲まれた。今思えば、袋叩き44前のことだったので、もし誤って人にケガをさせた場合は、大声で警察を呼んで友だちの夫は教えてくれた。そのままでは袋叩き44つのは警察にお金を払って守ってもらえないと言った……。

バングラデシュが大好きな私にも、それがどういつ心理なのかは全然想像できない。事件に関係のないオジが、見えず知らずの加害者を殴ったりするんだらうか……法律と習慣とは全く別ものよりのあな。

